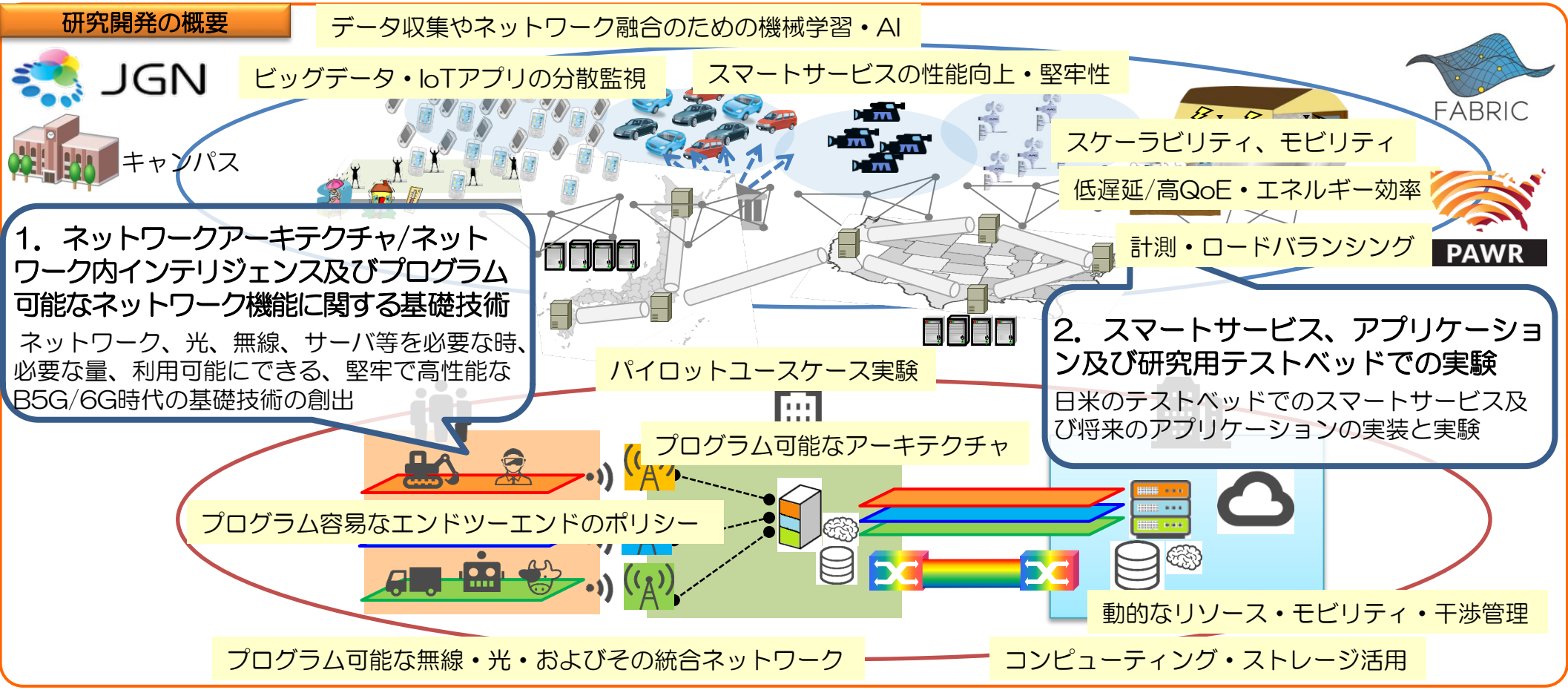


# 課題224 次世代コアとBeyond 5G/6Gネットワークのためのプログラム可能なネットワークの研究開発 (R&D for Programmable Networking for next generation core and Beyond 5G/6G networks)

次世代コア及びB5G/6Gネットワークのためのプログラム可能なネットワーク機能に関する基礎技術を創出するとともに、世の中の課題解決に向かうネットワーク応用やサービス・アプリケーションについて研究用テストベッドでの実装・実験を行う。

日本と米国の間で共通した研究開発課題について、日米双方からの参加によるチームを形成し、日米双方からそのチームにファンドする形式の委託研究を提案する。国際間共同研究は日米双方での効率的な研究開発をめざす。

B5G: Beyond 5G



**1. ネットワークアーキテクチャ/ネットワーク内インテリジェンス及びプログラム可能なネットワーク機能に関する基礎技術**  
ネットワーク、光、無線、サーバ等を必要な時、必要な量、利用可能にできる、堅牢で高性能なB5G/6G時代の基礎技術の創出

**2. スマートサービス、アプリケーション及び研究用テストベッドでの実験**  
日米のテストベッドでのスマートサービス及び将来のアプリケーションの実装と実験

**本委託研究の目的**  
研究開発力の強化や国際連携を軸とした日米共同研究に取組み、次世代コア及びB5G/6Gネットワークのためのプログラム可能なネットワーク機能に関する基礎技術を創出するとともに、研究用テストベッドでの実装・実験を行う。

研究開発期間：2022年度契約締結日から36ヶ月間  
研究開発予算：1件12か月当たりの総額15百万円 採択：最大4件  
(日米共通の研究提案書をNICT、NSF双方に提出すること)  
研究開始後、日米の全受託者が参加する会合を数回開催する予定